

営業の概況(連結ベース)

当中間連結会計期間の業績につきましては、資金の効率的な運用・調達、および、経営全般の一層の合理化に努めるとともに、資産の健全性確保のために諸償却ならびに諸引当金の繰入を行いました結果、以下のとおりとなりました。

1. 主要勘定の概況

総資産残高は、6,867,523百万円で前連結会計年度末に比べ670,433百万円の減少となりました。

資産項目の主要な勘定残高は、有価証券が1,488,233百万円(前連結会計年度末比23,630百万円の減少)、貸出金が4,233,857百万円(同169,174百万円の増加)であります。

一方、負債の部の合計は、6,441,738百万円で前連結会計年度末に比べ632,004百万円の減少となりました。

負債項目の主要な勘定残高は、預金が5,606,420百万円(前連結会計年度末比4,664百万円の減少)、譲渡性預金が36,650百万円(同5,230百万円の減少)、コールマネーが33,306百万円(同112,503百万円の減少)、債券貸借取引受入担保金が120,714百万円(同64,965百万円の減少)、借入金が499,853百万円(同436,986百万円の減少)等であります。

純資産の部の合計は、425,785百万円で前連結会計年度末比38,429百万円の減少となりました。これは、繰延ヘッジ損益が前連結会計年度末比14,891百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金が同59,646百万円減少したことが主因であります。

2. 損益の状況

経常収益は、61,197百万円で前年同期比11,150百万円の増収となりました。これは、金融派生商品収益の増加等によるその他業務収益の増加(前年同期比6,617百万円の増加)を主因としております。

一方、経常費用は、44,945百万円で前年同期比11,613百万円の増加となりました。これは、国債等債券売却損の増加等によるその他業務費用の増加(前年同期比11,981百万円の増加)を主因としております。

その結果、当中間連結会計期間の経常利益は前年同期比463百万円減益の16,252百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同22百万円増益の11,933百万円となりました。

3. キャッシュ・フローの状況

当行グループの資金状況は、営業活動によるキャッシュ・フローにおいては、借入金等の減少等により、827,444百万円の支出となりました。前年同期との比較でも、主として借入金等の減少幅の増加等により、434,430百万円の支出の増加となりました。

また、投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出が有価証券の売却および償還による収入を上回り、23,322百万円の支出となりました。前年同期との比較では、有価証券の取得による支出の増加等により、122,405百万円の支出の増加となりました。

さらに、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いや自己株式の取得による支出により5,038百万円の支出となりました。前年同期との比較でも、配当金の支払いや自己株式の取得による支出の増加により、2,918百万円の支出の増加となりました。

その結果、現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ855,805百万円減少し、当中間連結会計期間末残高は894,871百万円となりました。

主要な経営指標等の推移(連結)

	単 位	2020年度中間期	2021年度中間期	2022年度中間期	2020年度	2021年度
		(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)	(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
連結経常収益	百万円	42,455	50,047	61,197	85,715	98,306
うち連結信託報酬	百万円	1	0	0	2	0
連結経常利益	百万円	6,934	16,716	16,252	11,070	23,999
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	百万円	6,412	11,910	11,933	11,448	17,715
連結中間包括利益(連結包括利益)	百万円	55,744	11,026	△ 33,424	122,660	△ 26,692
連結純資産額	百万円	430,425	504,287	425,785	495,469	464,214
連結総資産額	百万円	6,714,460	7,425,874	6,867,523	7,793,748	7,537,956
1株当たり純資産額	円	8,567.25	10,235.50	8,895.67	9,958.46	9,552.14
1株当たり中間(当期)純利益	円	127.69	240.86	248.20	228.12	359.50
潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益	円	119.44	240.69	248.08	220.43	359.20
連結総自己資本比率(国際統一基準)	%	15.43	16.90	13.40	17.19	15.14
連結Tier 1比率(国際統一基準)	%	15.43	16.89	13.40	17.18	15.13
連結普通株式等Tier 1比率(国際統一基準)	%	15.43	16.89	13.40	17.18	15.13
営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	288,204	△ 393,014	△ 827,444	1,240,417	△ 278,958
投資活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 7,828	99,083	△ 23,322	△ 127,874	21,823
財務活動によるキャッシュ・フロー	百万円	△ 32,456	△ 2,120	△ 5,038	△ 34,337	△ 4,483
現金および現金同等物の中間期末(期末)残高	百万円	1,182,006	1,716,244	894,871	2,012,295	1,750,676
従業員数 [外、平均臨時従業員数]	人	2,356 [1,173]	2,355 [1,112]	2,281 [1,069]	2,286 [1,153]	2,271 [1,102]
信託財産額	百万円	106	206	198	166	214

(注)1. 連結総自己資本比率・連結Tier 1比率・連結普通株式等Tier 1比率は、銀行法第14条の2の規定に基づく平成18年金融庁告示第19号に定められた算式に基づき算出しております。当行は、国際統一基準を採用しております。

2. 従業員数は出向者を除いた就業人員であり、[]内は嘱託および臨時雇員の期中平均人員(外書き)であります。

3. 信託財産額は、「金融機関の信託業務の兼営等に関する法律」に基づく信託業務に係る信託財産額を記載しております。なお、連結会社のうち、該当する信託業務を営む会社は当行1行であります。